



広報 もりよし

発行・編集 森吉町役場総務課 / 印刷 米内沢中央印刷所

No. 299



町の人口

昭和57年9月末現在
住民登録人口
男 5,017 (-1)
女 5,467 (+5)
計 10,484 (+4)
世帯数 2,752 (0)

交通安全パレード

9月21日から始まった秋の交通安全運動期間中の24日、米内沢保育所の園児たち 130名による鼓笛隊が目抜き通りで交通事故防止を願い元気にパレードを行いました。

「秋の交通安全運動」の横断幕を先頭に太鼓のリズムにのって堂々の行進……道行く人たちの大きな拍手を浴びていました。

昭和57年

10月号



赤いちゃんちゃんこがお似合い

94名に記念の座布団が

わたしたちにも若い頃が：

アトラクションに大きな拍手

今年度の産業文化祭は11月6日(土)・7日(日)の二日間行なわれることに決まりました。主な日程は次のとおりです。

△展示▽
6日・7日 農産品評会、森林組合展、電力・電話展、農業機械展(町休)、学級教育・盆栽展、健康関係展、小中学生展(コミュニティ)・商工会展(商工会・駐車場) かわくは、ポスターやチラシでお知らせいたします。

△演示等▽
6日 小中学生発表会、芸能発表会、民謡のど自慢予選決勝(コミュニティ)
7日 農業関係座談会(予定)、農協婦人部芸能発表会(コミュニティ)

第3回
産業文化祭
11月6～7日

あなたのポケットにぜひ1冊を！

昭和58年用

「県民手帳」予約受付中

〆切10月25日 1冊 300円

申込については、各自治会において冊数を取りまとめのうえ、役場総務課までご連絡下さい。
(自治会長には毎年ご迷惑をおかけしていますが本年もよろしくご協力下されますようお願い申し上げます)

献血にご協力下さい

血液が不足しています

10月25日(月) 献血車巡回

11時20分～15時 米内沢高等学校前

15時30分～16時30分 近藤医院前

故松橋修一郎氏に
(前森吉町教育長)
勲五等瑞宝章

このたびの叙勲において、故松橋修一郎氏(米内沢字薬師下五六)に教育功労者として勲五等瑞宝章が授けられました。

笑顔につつまれ

敬 老 式

70才94名が仲間入り

昭和五十七年度の敬老式は、前田地区が九月十六日、前田体育館で、米内沢地区が十八日、コミュニティセンターにおいてそれぞれ行われました。

今年、新たに仲間入りした七十才の方々は九四名(男三二名、女六二名)で、敬老式への招待者は九二四名(男三五九名、女五五八名)になり、町人口の八・八%に達しました。

両会場とも、天候の良さにさそわれ、元気なみなさんでいっぱいになりました。

式では、県知事より喜寿(満七十七才)米寿(満八十八才)を迎えられた方と満八九才以上の方々に敬老祝い金と記念品が贈られました。

町長からは、七十才になった人に記念の座布団と褒状が、八五才の方にちゃんちゃこと祝い金が、八八才以上の方にははと枝と祝い金がそれぞれ贈られました。

町長のあいさつでは、自分も体調をくずし町民のみなさん大変迷惑をかけたしまいました。

本当の健康とは、ただ長いきすることだけでなく、よそさまにご迷惑をかけない、よそさまに奉仕をしてあげることが何よりも大切で、寝てみて「健康」というすばらしい言葉を初めて知ったとのべられました。

また、来賓の方は「腹八

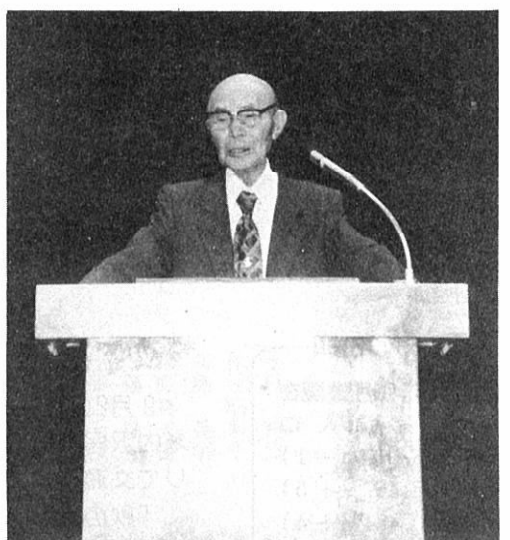
昭和57年度 森吉町長寿番付			
米内沢地区	年齢	前田地区	
杉 淵 ユ リ (本城下)	95才	庄 司 マ サ (鍛冶町)	
金 為 助 (本城下)	94才	柴 田 万太郎 (小 又)	
奈 良 ミ ネ (本城下)	92才		
奈 良 吉 郎 (新 丁)			
	91才	奥 山 仁 助 (桐内沢)	
		相 馬 ト メ (上羽立)	
秋 元 サ ワ (本城上)	90才	庄 司 ク ノ (鍛冶町)	
		田 村 クミヲ (神 成)	
		斎 藤 サ ト (新ノ又)	
川 口 ワ サ (裏 町)	89才	庄 司 ナ カ (桂 坂)	
松 橋 チ ヨ (本 丁)		金 沢 サ ト (下羽立)	
桜 田 広 (本城荒町)		土 佐 モ ト (堺 田)	
庄 司 キ サ (浦 田)		庄 司 サ ト (神 成)	
片 岡 ミ ヨ (裏 町)	88才		
加 藤 サ タ (七 曲)			
近 藤 和 平 (駅 前)			
高 橋 良之助 (駅 前)			
柴 田 ユ キ (大 沢)			
奥 田 ツ キ (浦 田)		土 佐 タ ケ (堺 田)	
金 泰 助 (本城上)		吉 田 福 松 (森 吉)	
石 川 キ ワ (浦 田)		森 川 リ ン (新屋布)	
木 村 キ サ (新 丁)		高 田 ヨ テ (小 又)	
武 石 キ エ (根小屋)	87才	吉 田 ス エ (森 吉)	
井 山 キ セ (浦 田)			
桜 田 太 助 (本城荒町)			
赤 石 イ ツ (新 町)			
川 口 山三郎 (裏 町)			
9 名	86才	5 名	
7 名	85才	7 名	

分目「野菜をとる」「体を動かす」「常に読み書き、ソロバンなどでボヤケの対策」「毎日の生活に目的をもち楽しく暮らす」の五つの健康法と励ましのあいさつをされ、参加者を代表して片山重男さん(米内沢)若松幹松さん(前田)が「健康に気をつけ、社会に役立つよう精進します」とお礼のこたばをのべました。

金為助先生の講話は、アオガライモ、高令者マラソン、初めて飛行機にのった

ときのことを歌に託し、名調子でうたいあげ、会場からは応援の手拍子が鳴りひびきました。

午後からは、渡されたお酒やつまみを囲み思ひ出話に花を咲かせながら、ステージ狭まじと踊る婦人会のみなさんの踊りにみとれていました。また会場では、赤十字奉仕団のみなさんのお世話もあって、一日中なごやかな雰囲気につつまれていました。



(金 為助先生の講話)



片岡 徳 人 君



加賀奈美子さん

交通安全
ポスター

優秀校に浦田小

秋の交通安全運動に先駆け、県警察本部と県交通安全協会は、県内の小中学生を対象に交通安全ポスターを募集しました。

全県より百五十三点が応募され、その結果がさきほど発表されました。森吉署管内からは、浦田小九点、森吉小三点の計十二点が応募、見事に浦田小の二人が入選（全県五名）一人が佳作に入賞され、優秀校（全県六校）にも選ばれました。

- また、片岡君の作品は東北管区区の佳作にも選ばれ、十八日に竹内森吉警察署長らから賞状と記念品が伝達されました。
- 《入賞》
▽片岡 徳人 浦田小二年
▽加賀奈美子 浦田小四年
《佳作》
▽庄司 智子 浦田小四年
《優秀校》
▽森吉町立浦田小学校

親子料理教室

頭に三角布をし、エプロン姿の園児たち「おじゃましまーす」と大きな声で公民館にやってきました。

今日は、お母さん、おばあさん達と一緒に「親子料理教室」の開催日。みなさん今日料理に使う材料について知っているかな…体に入るとどんな役割があるのかな…などと勉強してから実習に取り組みました。

「お好みロール」「スタミナドリンク」作りに挑戦、お母さん達の手をかりながらもよくがんばり、みごとな料理の出来上がり。 ウーン おいしそう。



米内沢幼児教育学級
○放送利用学習「久徳の親学入門」
10月25日(月)午後7時30分
コミュニティセンター

映画教室
○「花のき村の盗人たち」
「海のあした」(保育園児、小学生が対象)
11月9日(火)午後3時30分
コミュニティセンター

生涯教育文集
木精9号発行
「書かせる生涯教育」をすすめている町教育委員会です

公民館だより
は、この度「木精」9号を発行しました。戦前の生活記録を中心に、いま話題になっている石井部隊のこと(柴田栄蔵氏)や、しやれ文学(金豊助氏)、などのほかカラフトや満洲の体験記が載っています。

本誌は、みじかな人たちが書いていることと、迫力ある文章が多いため、町内のかくれたベストセラーになっています。

次号は10号記念号のためひろく原稿募集を呼びかけています。両公民館にお問い合わせ下さい。

交通ルール守ります

「子どもの交通事故、ゼロをめざそう」をスローガンに第12回交通安全子ども大会、第6回交通安全子ども自転車競技大会が、10月4日前田小学校において開かれました。

大会では、「事故からの反省」米内沢小6年庄司稔雄君、「交通事故について」前田小6年織山純誠君、「私の体験」浦田小6年加賀千春さん、「交通事故防止について」森吉小6年吉田妙子さんが意見発表されました。

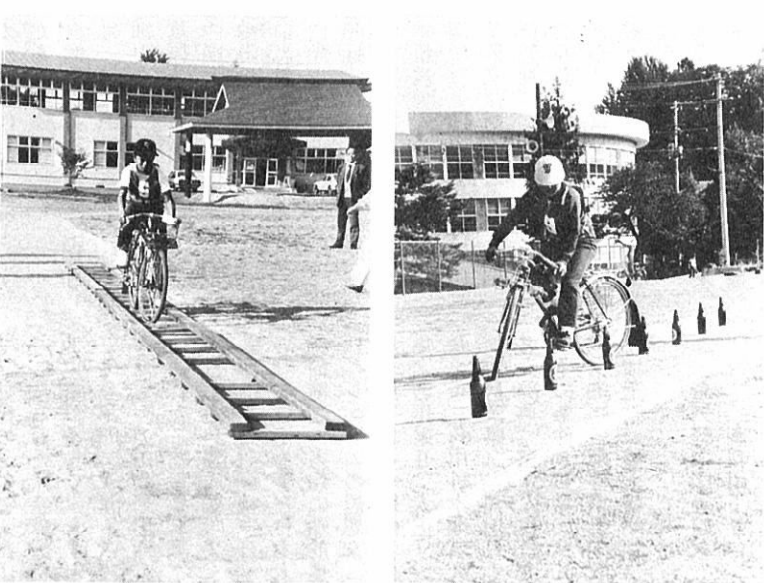
森吉警察署長のお話のあと、前田小学校生徒代表として高田勝信君が強く決意表明をのべられました。

午後からの自転車競技大会では、学科テスト(交通規制、道路標識、常識テスト)と実技テスト(技能走行)が行われ合計点数を競い合いました。

成績は次のとおりです。

団体一位前田小Cチーム、二位前田小Bチーム、三位森吉小チーム。

個人では、柴田春樹君(前田小)が一位に、二位は織山純誠君(前田小)三位は山田博昭君(森吉小)が入賞、トロフィーを手に入れました。



医療費は節約できるか

医療費がふえつづけ、それにつれて保険税も値上がりをつづけたのは、これを負担する私たちにとってたいへんなことです。

なんとかして、すこしでも医療費を節約する方法を考えなければなりません。

国保だより

そ れでは私たちにとって、医療費とは節約できるものでしょうか。

病気になれば放っておけないからお医者さんにかかるだけ。私たち個人に医療費を節約できる余地などあるわけがない、とお考えの方も少なくないでしょう。

たしかにそういう一面はあります。病気になればお医者さんまかせとなるのは当然のことです。

ただし、医療費は、私たち自身の心構えや考え方に関係するところが少なくないのです。

深夜、休日、時間外に診療をうけると割増料金をとられることをご存知でしょうか。

深夜とは夜の10時から翌朝6時まで、時間外とはその病院、診療所に掲げてある診療時間(たとえば朝9時から夕方5時までというように)以外の時間です。

だいたい、こんな時間に診療をうけることは、お医者さんにとってもたいへん迷惑なことです。

時間外の初診及再診、休日の初診及再診、深夜等の診療に係るものが割増料金として負担がおおきくなります。

わ が国ではむかし、お医者さんのことを薬師(くすし)とよんでいましたが、それ以来の伝統でしょうか、どうも私たち日本人は、お医者さんは薬をくれるもの、薬だけが病気を治すもの、と思いこんでしまっているようです。

病気を治すものは薬ではなくて、あくまで私たちのからだ、体力であることを忘れてしまっているようです。

そういう薬に対する私たちの思い入れが、薬の濫費を招き、医療費増大の原因の一部をなしているのではないのでしょうか。

医療費節約のポイント



肉類、牛乳、緑黄色野菜、果物などを多くとり、バランスのとれた食生活が改善につながります。

魚、肉の黒くげは発がん性があるとわかっていて、ビタミンA、C、Eなどの適量摂取も胃がんに限らず多くのがん予防に効果があるといわれています。

福祉年金受給者

のみなさんへ!!

年金証書を交付します

ねんきん
去る八月に福祉年金を交付しておりますみなさんから定時届として証書を提出していただきましたが、この度支分権が決定になり年金額が記入されました。左記の日程により交付いたしますので必ずおいで下さい。尚、所得の限度額以上の人にはすでに支給停止通知書が送付されておりますので五十七年度分は受給出来ません。又他の公的年金と併給して福祉年金より一部受給している人も調整ができておりますのでみなさんと一緒に交付出来ません。決定次第通知いたしますので暫くお待ち下さい。



保健だより

日時
十月二十八日(木)
前田支所
十一月五日(金)
役場
持参するもの
・国民年金保管書
・印かん(証書に使用しているもの)

今回は、胃がんをとりあげました。

早期発見がきめ手
胃がんは、日本人のがんの半分近くを占めており、男女共、四十才から罹患率も死亡率も高くなっています。

胃がんは、まず胃の内側の粘膜にできますが、この粘膜だけにとどまっている時期のものを「早期がん」といい、このうちに手術すれば、ほとんど100パーセント治ります。年間360万人が胃の検診をうけ、0.1パーセントの胃がんが発見されており、その半分近くが早期がんが発見されています。

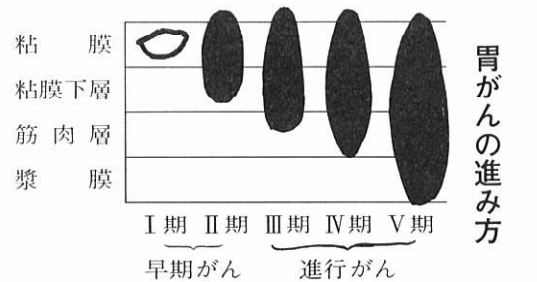
胃がんが粘膜をこえ、筋肉層、漿膜、胃壁の外側まで

深く進むと、いろいろな自覚症状がでます。すし、こうなると、手術しても完全に治すことはむずかしくなります。

胃検診を受けた人の約20パーセントが精密検査にまわされますが、実際に精密検査を受けるのは、その70パーセントであり、残りの30パーセント近い人達は、「なんともないから」「忙しかったので」とかの理由で精密検査をうけていません。しかし、この人達の中から「進行がん」が発見されるので、精密検査といわれたら、必ず受けることが大切です。

食生活の改善

胃がんをなくす運動でもうひとつ大切なことは、食生活の改善です。アメリカでも以前は、胃がんが現在の3倍以上もありましたが、電気冷蔵庫の普及や塩蔵食品摂取の減少などが、大きな理由となっています。



畜産共進会



第14回森吉町畜産共進会が、9月29日下前田家畜市場内において行われました。

町内から40頭が出陳。この日まで手塩にかけて育てあげた牛は、いづれ劣らぬ成育ぶりで審査員泣かせのようでした。

優等賞は1部褐毛で細田一郎さん(中新田)の「たけひめ号」2部黒毛で新林時之助さん(小滝)の「鶴美号」3部未経産、4部経産、5部肥育の各1等賞には三浦外之松さん(根森田)の「まつこ号」武石由市さん(根小屋)の「きくまる号」新林行雄さん(深渡)の「良波号」が選ばれました。

皆さんからの写真、話題の提供をお待ちしております。

イワナのつかみどり



秋晴れのさわやかな9月16日、前田保育所の遠足が森吉山荘広場において行われました。

芝生で弁当を食べたあと、つり堀において笛を合図にイワナ(20cm)のつかみどり……一目散に走りさがす子、魚がこわくて泣く子、ボクのだドロボーと叫ぶ子とさまざまであったが、つかまえたイワナを高々と上げ、自慢しあう姿は、大自然の中で生き生きと感じられました。おとうさんの晩酌のおかずになるのかな……かわいそう。

戴帽式

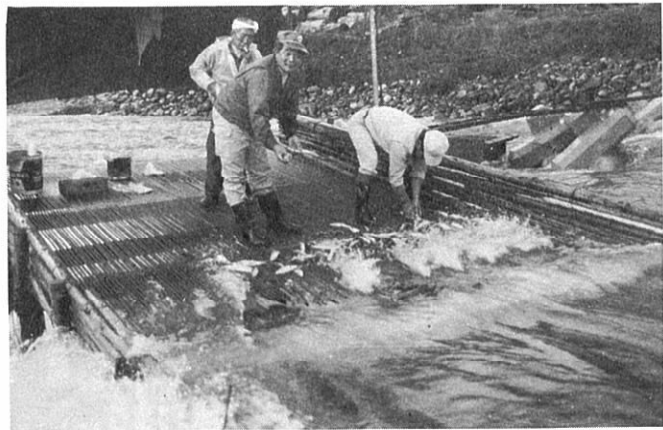


昭和29年4月開設された、公立米内沢総合病院附属看護婦学校の戴帽式(第28期生)が9月22日に行われました。学校長は鏡に映る白衣の姿にみとれることなく、看護の心の本当の姿を映して下さいとあいさつ。

看護の象徴といわれる帽子をいただきその責任の重さに痛感いたします。実習では「はい」という素直な心、「すみません」という反省の心、「おかげさまで」という謙讓の心、「させていただきます」という奉仕の心、「ありがとうございます」という感謝の心を忘れず頑張りますと誓いの言葉をのべられました。

フットルボ

落ちアユ



9月に入り210日をすぎると落ちアユの季節。ヤナ場は阿仁川、小又川に数ヶ所設置され、雨が降り増水するときがチャンスとか。

アユが目の前にちらつき、寝てもいられない状態で夜を徹してヤナの番兵……一尾、二尾、三尾とおどるアユに心もおどる、その手ごたえに満足、笑みがしげんにこぼれるそうです。

プーンとただよう香りが各家までとききそうな感じです。七輪にのるアユの香りと味はまた格別。

みづかな歴史

(7)

戊辰戦争石坂の戦い

慶応四年(一八六八)八月二十八日。戊辰戦争の際米内沢の石坂が小規模ではあるが、南部勢との戦いの場となったことは大部分の人の記憶から薄れつつあるのではないだろうか。

この日の戦況について、地元の人々の記述した古文書等が見当たらないのは残念であるが、たまたま町立図書館所蔵の資料から当日の状況を記録したものが二三目についたので、関係部分を原文のまま抜粋してみた。

(大館市史編さん調査資料第十集「茂木筑後家蔵文書」十二所口戊辰戦争関係文書)

先ず茂木家文書であるがこれは、佐竹藩士で十二所城代茂木筑後の配下、一四四石取りの武士であった岡本大作の記述したものを、子孫の運蔵氏が筆写したもので、現在大館市岡本家に所蔵されている。

内容は慶応四年の戊辰戦争の概要を述べたもので、八月九日の南部勢の侵入およびその後の戦況推移、南部藩からの降伏文書の到着やその後の交渉の概要と書

功書上書「秋田郡沢尻村肝煎堀人花田三郎治の記述には、前者と表現は若干ことなるが、当日の状況が次のようにでている。

同廿八日

阿仁米内沢駅へ到着ノ所、鷹巣村宿陣の賊徒十四、五人米内沢へ来タラントスルノ進退アリ、当岡本一隊御繰出、大野岱ト云処ニ至リ隊長三ヶ処へ分隊埋伏セシム。干時賊徒二ヶ処ノ伏ヲ過キ休息ノ処へ砲発候ヘハ賊徒狼狽逃散ケルヲ私共抜刀逐回リ二賊ヲ伐リ伏セ首級ヲ拳ケ、太刀、敷皮、其外品々分捕米内沢村へ引揚候折柄茂木軍將惣勢着。大將右首級御実検、盛り返ス「マ」ノ手始メ吉左右ヲ賞セラル。

こでは鉄砲、戦利品などにふれてゐる。

(注) 沢尻村現大館市十二所沢尻 (未完)

金 豊助

新着資料案内

町立図書館

(9/11~9/30)

▼寄贈 (敬称略)

○日本内航海運組合総連合会
…内航海運ガイドブック

○松橋俊典……新選名著複刻全集、近代文学館全巻(日

本近代文学館) 日本国民文学全集全巻(河出書房版)

NHK文化講演会1~5歴史への招待1~14 16 17 19 20 (以上日本放送出版協会)

ことわざ名言事典(創元社編集部) 深代惇郎エッセイ集、深代惇郎の天声人語、弥縫録(陳舜臣) ほか計一四五冊

○匿名希望:どんとこい(梶山季之) 大将(柴田錬三郎) 果しなき流れの果に(小松左京) 死の流域(水上勉) 無軌道な人形(E・S・ガルドナー) 脱税者(佐賀潜) 日本沈没上・下(小松左京) ほか 計四一冊

○金豊助:ガールハンター(ミッキー・スピレオン) ドクター、ノオ(イアン、フレンジー) 恐怖の冥路(C・ウーリッヒ) 女王陛下の007号(イアン・フレミング) 殺人稼業(ブレット・ハリデイ) 地下室のメロデー(ジョン・トリニア) 黒い金魚(E・S・ガルドナー) アラビアのロレンス(中野好夫) 宇宙と星(畑中武夫) 近代絵画(福島繁太郎) 管理人の猫(E・S・ガードナー) オリエンタル急行の殺人(アガサ・クリスティ) 絶対の戀愛(倉田百三) 善の研究(西田幾太郎) 征服者(マルロオ) クロイドン発12時30分(F・W・クロフツ) ゴッホの手紙(小林秀雄) パスカル

(森有正) チボリー家の人々 第一巻~第十一巻(ロジェ・マルタン・デュ・ガール) ほか 計一五〇冊

○国民生活センター:くらしの豆知識83年版(国民生活センター)

○アジアニュースセンター:今日の韓国9月号(アジアニュースセンター)

○PHP研究所:日本と日本人について(松下幸之助)

○米内沢郵便局:郵政9月号(郵政省)

○真理生活研究所:人間とは何か(真理生活研究所)

○はーべすたあ編集室:ハンガリー現代思想(はーべすたあ編集室)

○自然医学会:自然医学10月号(自然医学会)

○自然医学会:詩集・通過する(細田真生)

○佐藤敬二:J・I(慈悲と愛出版社)

○白光真実会:白光10月号(白光真実会)

○鳴蛙吟社:鳴蛙55号(鳴蛙吟社)

▼新規購入 (敬称略)

蒲田行進曲(つかこうへい) 重要文化財31補遺II(毎日新聞社) マラソンの青春(君原健二他) ついに靈魂をとらえた(つのだじろう) 続々教育は死なず(若林繁太) 黄金海峡(南里征典) 昏下がりの恋人達(赤川次郎) 鯛鮓伝説(谷恒生) 板東英二のほんゝ芸人(横山

ノック他) 日本プロ野球記録史(千葉功) 自然探訪(1) 北海道・東北を歩く(開高健) 愛子といしや(川口松太郎) 殺人オンライン(長井彬) チャイルド・スナッチ(田中光二) 透明な牙(生島治郎) 赤い雪崩(太田蘭三) 少年期、わたしの結婚心理学、新しい女性、美しい女性、若き母への手紙(波多野勤子) アメリカ最後の誤算(落合信彦) 六星占術による運命の読み方(細木数子) ソ連は強いものには手を出さない(伊藤憲一) 角館の祭り(富木耐一) 秋田のきのこ(畠山陽一) 隠された十字架(梅原猛) 暗殺をしてみますか?(生島治郎) Aサイズ殺人事件(阿刀田高) 場外乱闘はこれからだ(椎名誠) 新潮日本古典集成閑吟集、宗安小歌集(新潮社) 日本人の歴史第十巻夢と日本人(樋口清之) 人類の知的遺産10ヘレニズムの思想家(岩崎允胤) 日本水彩画名作全集7名作選II・大正(酒井忠康) 角川日本地名大辞典22静岡岡県(「角川日本地名大辞典」編さん委員会) 日本の条件(8)貿易(NHK取材班) 各駅停車全国散歩(2)埼玉県(埼玉新聞社)

お気軽に図書館を御利用下さい

リハビリ運動会



何本ころんだかな

雲ひとつない秋晴れの九月二十四日、老人福祉センター前グラウンドにおいて5回目の運動会が盛大に行われました。

赤白に分かれ、歩行競争、ボーリング、パン食い競争など多彩なプログラムに和

気あいあい、この日ばかりは体の不自由さもお互いに忘れ競技に熱中、応援団の声援に应えていました。大会後のタンポ会で歌までとびだし、楽しきいっぱい的一天でした。

全国防犯運動に協力を

阿 仁 部 防 犯 連 合 協 会
阿 仁 部 防 犯 連 絡 所 協 議 会
阿 仁 部 防 犯 指 導 隊
森 吉 警 察 署

収穫の秋を迎え毎年この時期には「空き巣」などドロボーの被害が多くなります。

上記の運動を推進するため、町民のみなさんのご協力をお願いいたします。

- ◎空き巣など盗難の防止
 - 「カギ」かけ運動の推進
 - 「声」かけ運動の推進
 - 民警合同パトロールの実施
- ◎少年非行の防止
 - 非行の未然防止と早期発見補導の推進
 - 環境浄化活動の推進
- ◎スロ－ガン
 - 「カギかけは 家族みんなの合言葉」
 - 「カギと声 かけて あき巣を通せんぼ」
 - 「よいことば 進んでしよう 今日もまた」

10月11日～20日

火の用心・心で用心・目で用心

秋の火災予防運動

11月7日～13日

運動の重点

- 暖房器具等からの火災発生防止
- 家庭における防火対策の推進
- 身体不自由者等を中心とした焼死防止
- 防火対象物における防火安全の確保

家庭での注意

- ストーブなどの暖房器具は安全を確かめてから使いましょう。
- 風呂かまどのまわりに燃えやすいものを置かないようにしましょう。
- 身体不自由者、幼児、寝たきり老人などは避難しやすい場所にやすませましょう。
- 天ぷら油などによる火災の消火方法について知っておきましょう。
- 子供が火遊びをしないように注意しましょう。

10月1日～12月31日

共同募金

やさしさを隣人に
赤い羽根共同募金

秋田県最低賃金改正			
件 名	最低賃金額	効力発生日	
秋田県最低賃金	1 日 2,858円	57. 10 . 16	
	1 時間 358円		

11月7日(日)は 秋の大掃除日です

- (1) 家庭の内外をきれいにしましょう。
- (2) 畜舎、堆肥場のまわりをきれいにしましょう。
- (3) 下水溜め、側溝をきれいにしましょう。
- (4) ごみの不法投棄はやめましょう。

秋の一日を家族そろって「清掃」しましょう。

おし
らせ

危険物取扱者
試験講習会

講習希望者は10月23日(土)まで消防本部にある申込用紙に記入のうえ申し出下さい。詳しくは、☎0186-6(2)1119におたずね下さい。

秋田県立衛生看護学院学生募集

昭和58年度の学生を次のとおり募集しています。

看護科3年課程 30名
看護科2年課程 45名
保健科 50名
助産科 15名

受験資格や手続等かわしいことは直接学院の方へ問い合わせ下さい。

〒010 秋田市千秋久保田町
「秋田県立衛生看護学院」
☎0188(32)6169

補聴器巡回サービス

10月22日(金) 10時～11時
コミュニティセンター
健康相談室

車に乗ったら まずベルト シートベルトはあなたを守る `命の綱`

火災発生の防止

広域消防署森吉分署

火気の使用で火災の発生時期になりました。次のことを守り、火災発生を防止しましょう。

◎各家庭へ

- 小鳥の巣やススからの火災を防止するため、ストーブや風呂釜の煙突を掃除すること。
- ストーブ等の暖房器具は点検、整備してから使うこと。

◎モミ乾燥機設置の農家へ

- モミ乾燥機は点検、整備をしてから使うこと。
- モミ乾燥機の周囲は清掃し、燃え易いものを置かないこと。
- 燃料(灯油)の取扱いには充分注意すること。
- 万が一のために消火器を備えること。

◎葉たばこ耕作農家へ

- 先般も葉たばこ乾燥時に火災が発生しています。
- 葉たばこ乾燥場の火気(ストーブ等)の周囲には燃え易いものを置かないこと。
 - 作業場内での喫煙には充分注意すること。



子供の年齢にもよりますが、父親と子供との会話の内容は子供の成長について父親が尋ね、それに子供が答えている場合と、子供が自分の身辺で経験した出来事を父親に話している場合が圧倒的に多いように思います。「遠足はおもしろかったかい」と父親が尋ね、それにこたえて子供がいろいろと話したり、「お父さん、きょう、学校でこんなことがあったよ」と話すのを父親が耳を傾けることが多いのです。父親と子供が、子供のことに親しく話し合うのはたいへん好ましいことです。

しかしこれとともに、父親が自分のことを子供に話すことも大切なことだと思えます。職任分離といって、父親の働く場所が家庭以外のところにあることが多いので、子供は自分の父親が会社員であることは知っていても、実際にどんな仕事をしているか知りません。小学生はもちろん中学生であつても、自分の父親のことをよく知らないことが多いので、父親と子供との話の頻度は、父親自身のこと、父親が自分の父親が会社員であることは知っていても、実際にどんな仕事をしているか知りません。小学生はもちろん中学生であつても、自分の父親のことをよく知らないことが多いので、父親と子供との話の頻度は、父親自身のこと、父親が自分の父親が会社員であることは知っていても、実際にどんな仕事をしているか知りません。

父親は、自分自身のことをもつと子供に話してもいいと思います。例えば幼いころはどんな遊びをしていたのか、自分の通学した小学校はいまの小学校とどんなところが違っているのか、自分の育った家庭はどんなであつたか、多くの職業の中からなぜ現在の仕事を選んだのか、話題はいろいろとあるでしょう。昭和二十年代の貧しい生活は、いまの子供にはこのような話を通してやっと理解できることだと思えます。

それにも増して貴重なことは、父親にもかつて自分と同じような子供の時代があり、祖父や祖母からしかられたこともあつたこと、いまの自分たちとは違う遊びをしていたことなどを語り、父親自身に親しみと共感をもつことです。さらに祖父父母から父母、父母から自分にと伝わる生命の流れを感じとるかもしれません。父親が子供に自分のことを話すとき、心掛けてほしいことは、それをお説教の種にしたり自慢話に終始しないことです。淡々と話すことがむしろ子供の心にしみ込んでいくのです。

油を売る

仕事そっちのけでおしゃべりしていると「いつまでも油を売っているんじゃないよ」などといわれます。

ことば

油を別の容器に移すとき、しずくが切れるまで時間がかかったためで、商売しているのの一見遊んでいるように見えたものです。

油を作るときも、締め木で時間をかけて絞り出します。ギュウギュウとつちめられることを「油を絞られる」というのは、そこからきた言葉です。ヘマをやつて絞られるとなると、たいていは短時間で無罪放免というわけにはゆきません。

「油を売る」ことばかりしていると「油を絞られる」結果になりますから、くれぐれもご用心……。

千ピッコの店場

花山
笠井世津子

前田小5年 笠井 世津子

光るゆ
織山美奈子

前田小4年 織山 美奈子

かわ
岸野 誠

前田小2年 岸野 誠

東北電力

期 間 10月18日(金)～10月27日(木)
行事内容

- ・防犯灯寄贈
- ・多積雪地区の配電線点検
- ・一般家庭サービス訪問
- ・信号灯清掃
- ・省エネルギー診断
- ・昼あんどんの解消

などの行事が予定されています。期間中街灯の点検修理(実費、工事費別)もおこないますので、昼間つきっぱなし、夜つかない街灯がありましたらご連絡下さい。

TEL. (2) - 3124

秋のサービス旬間

高年令者雇用促進月間
10月1日
10月31日

これから迎える高令化社会で事業の発展を図るには「いかに高令者の労働力を活用するか」が重要なポイントになります。

職業安定所では、この課題について各種の助成制度を準備して、事業主の方々のご相談に応じています。

老人福祉センター
午後一時より

10月17日(水)
午後一時より

本城公民館
午後一時より

10月18日(木)
午後一時より

浦田児童館

町営住宅の入居者募集

次により、町営住宅の入居者を募集します。

▽募集戸数 長野岱 一戸

▽家賃 月一五、〇〇〇円

▽入居資格 月収八万七千円以上、十四万一千円以下(但し、法定控除、扶養控除後の金額)で住宅に困っている方。

▽〆切 十月三十日

入居を希望される方は、所定の申込書を窓口へ提出して下さい。

川場ノ口 下牧日程

春の入牧以来、皆さまのご協力を得て運営してまいりました当牧場も終牧の季節となりました。

次の日程により下牧いたしますのでよろしく願います。

10月19日(火) 町外放牧牛

10月20日(水) 町内褐毛和種 (平田・森吉・米内沢)

10月21日(木) 町内褐毛和種

問い合わせは建設課管理係まで。

おしらせ



(惣瀬・前田)

10月22日(金) 町内黒毛和種尚、気候等により日程の変更がある場合はおつて連絡いたします。

前田家畜市場

10月23日(土) 褐毛和種

10月24日(日) 黒毛和種

老人健康診査

六十五才以上の方を対象に行なっている老人健康診査を次のとおり実施しますので、誘い合せて受診してください。

▽11月2日(火)
午後一時より

老人福祉センター

▽11月17日(水)
午後一時より

本城公民館

▽11月18日(木)
午後一時より

浦田児童館

でご利用下さい。

01866(2)1240

NHK青年の主張
全国コンクール
原稿募集

課題(1)青春ここに打ち込む (2)わたしの生き方を変えたもの (3)いま日本を考える (4)このほか課題の主旨に沿ったものであれば題名は自由。

原稿400字詰め原稿用紙4枚程度

資格昭和32年1月16日から昭和42年4月1日まで

に生まれた方。

〆切10月22日(金)

送先NHK秋田放送局「青年の主張」係まで

小又峡・太平洋

紅葉まつり

10月10日(日)～10月25日(月)

・クリ、ナメコの即売

・日曜・祭日 ナメコ汁

無料サービス



作業停電

期 日 10月23日(土)

時間 10時～14時まで

地区 米畑地区

慶弔 9月

お誕生おめでとう

ご結婚おめでとう

羽場 奈緒(勝則) 桐内
奥島屋佑子(忠法) 通り町

ご冥福をお祈りします

高関 健太(秀雄) 山崎団地

松田 潔(仁) 学校通

秋元 真一(精司) 松栄

佐藤 友美(哲也) 鶴田

金 正純(祥晶) 向本城

白沢 陽子(満雄) 七曲

斎藤優理子(勝則) 川向

柴田 貴明(寿栄) 神成

清水 守(一男) 五味堀

泉谷 孫吉(83) 大沢

田中 ユキ(45) 大杉

金 フヨ(75) 本城

善意

香典返し

五〇、〇〇〇円 本丁 松橋 俊典

三〇、〇〇〇円 本城 金 昭三

二〇、〇〇〇円 大杉 田中 芳夫

寄付

図書館に二十万円と
本百四十五冊

五〇、〇〇〇円 快気礼として
鶴田 佐藤 直治

柏木妙子を励ます会チャリティショーより

ご厚志に
感謝申し上げます

11月1日は町県民税、健康保険税、3期分の納期限です。忘れずに納めましょう。